

南海トラフその時どうする

五年生
新聞

5年担任



震度6弱の揺れを体験
十二日、府中町自主防災会の方々のご協力の下、南海トラフ発生時の広島県での地震の揺れである震度6弱の揺れを体験させていただきました。



今回は机が固定されていたり手すりがあったりしましたが、現実には揺れが突然起きた時にはどうすればいいか真剣に考えることが大切です。



昔の人が、今を生きる私たちに当時のことを伝えてくれています。それらを自分事として受け取り、「命を守り抜く」ことについて学びを続けていきます。

大正十五年九月の広島豪雨から百年